

  <p>世界へのプレゼントになろう</p> <p>RI会長 K. R. ラビンドラン</p>	<div style="text-align: right;">2015-2016年</div> <h1 style="text-align: center;">海南東ロータリークラブ</h1> <h2 style="text-align: center;">ROTARY CLUB OF KAINAN EAST</h2> <p style="text-align: center;">RI District 2640 Japan</p>
---	---

第 1854 回例会

平成 27 年 11 月 30 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. ゲスト紹介

三菱電機住環境システムズ株式会社
 和歌山支店 部長 河野 行雄 様
 同 空調冷暖課 小川 雅義 様
 一般社団法人関西電気管理技術者協会
 和歌歌支部長 赤井 一義 様

4. 出席報告

会員総数 49 名 出席者数 30 名
 出席率 61.22 % 前回修正出席率 63.27 %

5. 会長スピーチ

会長 阪口 洋一 君

皆さん今日は。三菱電機の河野様、赤井様、小川さま海南東ロータリークラブにお出でいただき有難うございます。後ほど、卓話よろしく願いいたします。

28 日の地区青少年交換委員長会議に地区委員長の中西さんと中村さん、出席していただき有難うございました。19 日の海南 3 クラブ合同例会とガバナー公式訪問に多くの会員の方に出席頂きありがとうございました。3 クラブで 70 数名のロータリアンが親しく語り合う例会は本当に良かったと思います。21 日の土曜日に、御坊南ローターの創立 40 周年記念式典に出席いたしました。大勢のお客様がお出ででしたが、御坊南クラブの姉妹クラブである宮崎県の都城西ローターから 18 名の会員の方が出席されておられました。当クラブも宮崎中央ロータリーと親しくさせていただいているので、会長さんともお話しいたしましたがとても親しみを感じました。85 歳の会員の方が来られておりとてもお元気で、懇親会ではカラオケで上手に歌っておられました。このような催しや地区の会議で I M 2 組の会長さん達と親しくお付き合いさせて頂き、色々な情報交換をさせてもらっております。これも会長をさせてい



ただいいているお蔭と感謝しております。

台湾の彰化ロータークラブから悲しい知らせが入っております。2012～2013 年度に会長をされた、易東亮さん(MOVIE さん)が亡くなられたという知らせです。今月の 15 日に寺下さんに連絡が入ったそうです。54 歳の若さです。当クラブ名でお悔みのメールを寺下さんに送っていただきました。今年の新春例会で MOVIE さんの奥様にお会いし、MOVIE さんは来られなかったのですか、とお尋ねしたら主人は病気をしましたがもう大丈夫ですとおっしゃっておられましたので安心していたのですが、突然の訃報に驚いております。MOVIE さんは当クラブと彰化東南クラブの友好に非常に貢献された方で、優しく、親切で素晴らしロータリアンでありました。数年前に花田さん、林さんと共に台湾の山に登った時もずっと一緒に行動していただきき非常にお世話になったことを思い出します。ご冥福をお祈り申し上げます。

それから和歌山ダルクの和高さんから皆様にお礼のメールが入っております。14 日にビッグホエールで人権フェスタが開催され和歌山ダルクが参加いたしました。皆様からご寄付いただいたバザーの商品はお陰様で午前中に飛ぶように売れました。障害をお持ちの方も沢山買いに来てくださる事もあり、売上金額も今までの最高金額でした。何よりも買っていたいただいた方が喜んでくださるのが嬉しく思いました。販売で得ましたお金は和歌山ダルクの運営費に使わせていただきます。皆様には本当に心より御礼申し上げます。

6. 幹事報告

幹事 横出 廣 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山中 R C

12 月 4 日(金) → 12 月 6 日(日)

19:00～ アバローム紀の国
(クラブ年次総会)

12 月 18 日(金) → 12 月 18 日(金)

18:30～ ダイワロイネットホテル
(クリスマス家族会)

粉河 R C

12 月 16 日(水) → 12 月 16 日(水)

19:00～ ダイワロイネットホテル
(忘年家族例会)

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
 ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 阪口 洋一 幹事: 横出 廣 SAA: 千賀 知起

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

診断・治療のためのスキルのほか、より多くの保健員へとスキルを教えるための方法を学びました。パワーポイント資料やコンピューターが活用され、HIV／エイズに関する最新情報が収められた USB メモリも参加者に配布されました。地元ロータリー会員によると、参加者は学んだことを各々の診療所で活用し、妊婦のためのワークショップを実施しています。途中、ロータリークラブから支給されたコンピューターが、一台を残してすべて盗まれるという災難が起きましたが、研修は大きな成果を上げました。研修前後に行われた医療知識テストでは、正答率が 20% も上昇し、研修を完了した参加者には修了証が授与されました。また、より多くの女性が出産前ケアを受けられるようになり、妻に同伴して診療所を訪れる男性や、定期的に診療所を訪れるエイズ感染者の数も増えています。



なお、研修の計画段階では、医療団体「Global Strategies for HIV Prevention」創設者で、著名な小児免疫学者であるアーサー・アマン氏が加わりました。また、実施に当たっては、モンロビアのカトリック系病院とカリフォルニア大学サンフランシスコ校の HIV／エイズ研究機関とのパートナーシップが実現しました。2012 年の成功に続き、研修の対象地域を広げるため、クラブはさらに 192,500 ドルのグローバル補助金をロータリー財団から受理。昨年に起きたエボラの流行によって活動が停止しましたが、現在、活動は再開されつつあります。研修にかかわったロータリー会員の一人は次のように述べます。「興奮と感謝の気持ちでいっぱいです。これで HIV に感染している母親たちは、より質の高い医療を受け、健やかな子どもを生むことへの希望をもてるようになりました」

ポリオのない世界への決意を新たに 世界ポリオデー特別イベント

世界ポリオデーにあわせて 10 月 23 日にニューヨークで行われた特別イベント。7 月にナイジェリアでポリオの無発症期間が 1 年間を過ぎたことを祝い、ポリオのない世界が限りなく目前に近づいていることが報告されました。ユニセフとロータリーが共同開催したこのライブストリーミング行事には、150 人以上が参加しただけでなく、世界中から何千もの人が視聴しました。「Time」誌の総合編集者、ジェフリー・クルーガー氏が司会を務め、ユニセフのアンソニー・レイク事務局長をはじめとする世界ポリオ撲滅推進活動 (GPEI) のパートナー団体の代表者やポリオ撲滅をサポートする著名人が参加しました。GPEI は、ロータリー、世界保健機関 (WHO)、ユニセフ、米国疾病対策

センター (CDC) が主要パートナーとして約 30 年間先導してきたもので、現在はビル&メリンダ・ゲイツ財団も支援に加わっています。ポリオ撲滅が達成されれば、ポリオは歴史上 2 番目に地球上から姿を消す疾病となります。「世界が紛争で引き裂かれ、人びとの絆がこれまで以上に薄く、弱くなっている」とレイク氏。「ポリオを撲滅することは、人類にとって最大の功績になるだけでなく、多様なパートナーが共通の目標の下に力を合わせ、素晴らしいことを達成できる例になるでしょう」CDC のポリオ担当マネジャーのジョン・バータフォイ氏は質疑応答でナイジェリアでのポリオ無発症について、政治的なコミットメントと宗教・地域リーダーの参加がカギだったと説明しました。「ナイジェリアでの成功の裏には、難しい状況の中で懸命に活動した何千人ものボランティアの力があります。これによってすべての子どもたちにワクチンが行き届きました」これまで見逃されていた地域の子どもの予防接種、保健従事者の責役割を明確にするメカニズムの構築、医師、ジャーナリスト、ポリオサバイバーの参加もナイジェリアの目標達成に貢献しました。

ナイジェリアとアフリカ大陸に続き、ポリオが現在も残る国 (常在国)、アフガニスタンとパキスタンの 2 国でも進展が見られています。アフガニスタンでは、2014 年の 28 件から、今年の 13 件へと発症数が減少。パキスタンでもウイルスの伝播が大幅に食い止められており、発症件数も 306 件から 38 件へと減少しています。ポリオ撲滅は医療費の削減という意味でも大きな投資であるとクルーガー氏とバータフォイ氏は強調しました。撲滅を達成することで、今後 20 年間で 500 億ドルの医療費の節約が期待されています。これは同時に、撲滅に失敗すれば、ポリオが瞬く間に世界へと拡散し、10 年間で毎年 20 万件の発症につながる恐れがあることを意味します。

ロータリーからの新たな資金援助

1979 年以来、ポリオ撲滅に 15 億ドル以上を寄付してきたロータリー。ジョン・ヒューコ事務総長は、ポリオ撲滅のため、ロータリーから新たに 4040 万ドルを拠出することを発表。そのうち 2600 万ドル以上がアフリカ、530 万ドルがインド、670 万ドルがパキスタン、40 万ドルがイラクに充てられると説明しました。また、予防接種と監視活動には約 100 万ドルを拠出します。「今夜のイベントは、ポリオのない世界の実現に向けたこれまでの達成とこれから成すべきことを確認する場」と話したヒューコ事務総長。「撲滅が達成されれば、ポリオという予防可能な病から子どもたちを救えるだけでなく、次の世界的な保健活動への土台をつくり、人類の健康を守るための遺産を残すことができます」

